

第120号

発行：議会改革等に関する
調査特別委員会

〒901-2501

沖縄県浦添市安波茶1-1-1

TEL (098) 851-5057

FAX (098) 877-4826

うらそえ市議会だより



第190回定例会の様子

第190回定例会は、9月2日招集、9月24日閉会の23日間の会期で開かれました。

初日は、人権擁護委員候補者の推薦について、平成30年度浦添市一般会計・特別会計（国保・区画・下水道・介護・後期高齢者医療）・水道事業会計の各決算認定議案、令和元年度浦添市一般会計・特別会計（国保・区画・下水道・介護・後期高齢者医療）の各補正予算、条例議案など計39件の議案について提案理由が説明されました。

9月6日から始まった一般質問では、24人の議員が福祉、教育、西海岸開発等市政全般に及ぶ行政課題について活発な議論が展開されました。

9月13日からは市長提出議案の審議に入り、人権擁護委員候補者の推薦については全会一致で適任と決定し、令和元年度一般会計補正予算（第2号）を全会一致で原案のとおり可決しました。特別会計（国保・区画・下水道・介護・後期高齢者医療）の各補正予算及びその他の議案については本会議で質疑を行った後、各常任委員会に付託しました。決算認定議案については、質疑を行った後、平成30年度一般会計決算は決算審査特

第190回
定例会の概要
及び経過

別委員会へ、各特別会計及び水道事業会計決算認定議案は各常任委員会へそれぞれ付託し、閉会中継続審査としました。

9月24日の最終日は、各常任委員会へ付託した議案、陳情について各委員長からの報告後、質疑、討論、採決及び陳情第21号の討論、採決を行った後、議員提出議案の説明を行いました。その結果、議案第50号から議案第73号は原案可決、議案第74号から議案第76号は可決、陳情第21号及び平成30年陳情第5号は採択し、議員提出議案第7号から第9号は原案可決しました。また、議員提出議案第10号、第11号が追加上程され、全会一致で原案可決されました。最後に、各常任委員会からの請願・陳情の閉会中継続審査の申し出を承認し、第190回定例会を閉会しました。

副議長

松下 美智子



副議長の選出

第190回定例会にて、副議長の辞職に伴う選挙が行われ、松下美智子議員が副議長に選出されました。

9月定例会審議日程

●8月26日(月)	第190回定例会告示
●8月29日(木)	議会運営委員会
●9月2日(月)	開会
	諮問第1号（第4号）
	議案第42号（第76号上程）
	（説明聴取）
	全員協議会（散会後）
3日(火)	休会（議案研究）
6日(金)	本会議 一般質問（5人）
9日(月)	本会議 一般質問（5人）
11日(水)	本会議 一般質問（5人）
12日(木)	本会議 一般質問（4人）
13日(金)	議会運営委員会（散会後）
	諮問第1号（第4号）
	議案第49号（質疑・表決）
	議案第42号
	（質疑）特別委員会付託
	決算審査特別委員会の設置
	決算審査特別委員会の選任
	議案第43号（第48号、第50号、第76号）
	（質疑）所管委員会付託
	決算審査特別委員会（散会後）
17日(火)	休会
	福祉委員会・文教委員会
	建設委員会
18日(水)	休会
	総務委員会
19日(木)	休会
	西海岸開発特別委員会
	議会改革等に関する調査特別委員会
	休会（事務整理日）
	議会運営委員会
24日(火)	本会議
	議案第50号（第76号）
	（委員長報告・表決）
	陳情上程（討論・表決）
	陳情上程（委員長報告・表決）
	議員提出議案第7号（第9号）
	（説明聴取・表決）
	議員提出議案第10号（第11号）
	追加上程（説明聴取・表決）
	副議長辞職の件（追加上程）
	選挙第1号副議長の選挙（投票）
	閉会中継続審査の申し出
	閉会



インターネットで浦添市議会のホームページもご覧ください。『 <http://www.city.urasoe.lg.jp/gikai/> 』

上江洲 徹也



- 観光振興案の取り組みについて
- 図書館行政について
- 図書館とハーモニセンターとの連絡通路設置について
- 第五次総合計画、市民と一緒に策定することについて



←録画映像は
←こちらから

議員 日本遺産認定浦添編

フットパスマップ作成事業
2020年1月25日一緒に
浦添ブランドの発信がで
きないか見解を伺う。

議員 経済観光局長 可能ではな
いかと思っています。

議員 図書館行政について

教育部長 今年度34年目を
迎え、入館者数は令和元年
7月時点で195万人余り、
平成7年度の10周年記念を
皮切りに「市民が支える図
書館」をキヤッチフレーズ
に利便性を図りながら図書
館行政を行っている。

議員 ハーモニセンター

との連絡通路設置について
教育部長 里道があること
がわかり、今年度測量の予
定がある。

議員 市民が支える図書館
と市民協働を推進するハー
モニは相思相愛と思う。
教育部長 通路ができるか
も含めて調査をします。

議員 昨年度YA文芸賞の

表彰式適正な場所ではない。
教育長 今年度も会場は図
書館の予定、指摘の点につ
いて考慮します。

議員 又吉栄喜文庫の前の
スペースはいかがか。

教育部長 受賞者の皆様に

喜んで頂ける工夫をします。
議員 市民協働の取り組み
について、会議室の提供、
印刷機を準備して安価に印
刷ができるようにハーモニ
ーセンターでできないか。

市民部長 非常に不便をか
けている。できることから
早めに対応していきたい。

議員 第五次総合計画、市
民と一緒に策定することに
ついて見解を伺う。

市長 円卓会議のような形
で議論を喚起しつつ多くの
市民から意見やアイデア等
を募っていききたい、みんな
のまち、私たちのまちの総
合計画をみんなでつくる。

比嘉 克政



- 浦添市の防災対策について
- 本市にパークゴルフ場を建設することについて
- 浦添市の観光振興策について



←録画映像は
←こちらから

議員 浦添市の防災対策に
ついて伺う。

総務部長 台風災害や豪雨

災害対策について、これま
でも沖縄気象台と密に連携
を取り、台風の発生や進路
情報を必要に応じて災害警
戒本部等を設置し、消防を

初め各関係部署と連携を図
りながら災害対策に努めて
おり市民への警戒情報など
の各種情報発信についても、
空振りをおそれず早目に防災

無線、市のホームページ、
各キャリアを通して市民に
情報の提供及び注意喚起を
行っており、現在市役所本
庁一階及び地下階に避難所

を開設し市民の安全を確保
しておりますが、今後、多
くの避難者が見込まれる場
合や避難者の利便性を考慮
して、各自治会事務所、小
中学校体育館や児童センタ

ーを避難所として開設する
ことも検討している。

議員 本市にパークゴルフ

場を建設することについて

教育部長 パークゴルフ場
については、子供から高齢
者まで幅広い年齢層に親し
まれるスポーツであること
は、教育委員会としても認
識しているところで、現在

も都市公園計画の中で実施
可能か継続して協議を行っ
ているところである。

議員 市長の公約にも入っ
ていたと思うが、いかがか。

市長 パークゴルフ場の建
設については、大変大きな
要望がある施設でもあり、
ただ同時に、その土地の問
題もあり、何か浦添市に合
ったような形でのパークゴ
ルフ場のあり方を検討しな
がら、何とか我々としても
実現にこぎつけてまいりた
いと考えている。

又吉 正信



- 一般社団法人浦添市観光協
会について
- ①浦添市と浦添市観光協会との連携について
- 西海岸開発について
- ①移設協議会後の進捗状況について
- ②那覇軍港の移設先について



←録画映像は
←こちらから

議員 浦添市と浦添市観光

協会との連携について伺う。

経済観光局長 本市の観光
振興において、浦添市観光
振興計画のもと、市と観光
協会は連携し、情報共有を
行っており強化に努め自主事業
を行っております。浦添市
観光協会は昨年度まで任意
団体でした。今年4月より
一般社団法人として法人格
を持つことにより、社会的
な信用度を上げ、収益事業
への強化を図るための体制
が整ってきた。

議員 西海岸開発について

伺う。平成31年4月23日に
開催された移設協議会後の
進捗状況について

西海岸開発局長 移設協議
会後の事務レベルの会議と
して、那覇港管理組合、沖
縄県、那覇市及び本市が、
(仮称)浦添ふ頭地区調整
検討会議を5月24日と7月
29日に開催しました。

議員 協議会後の浦添ふ頭

地区において調整会議でど
のような議論がなされたか

西海岸開発局長 世界水準
の観光リゾート地としての
整備のあり方が深く議論さ
れていくものと考えている。

議員 那覇軍港の移設先
について伺う。

西海岸開発局長 沖縄県全
体の経済振興にはどれがベ
ストか、市民県民に説明し
理解していただければ、場
所にこだわるものではなく、
検討していく。

議員 観光リゾートも含め
て、沖縄県全体の振興の観
点から、一日も早く浦添西
海岸開発を進めていただき
たい。

市長 21世紀ビジョンにも
書かれている沖縄県全体の問
題、市民、県民に広く、皆
様の意見を聞かせていただ
いて決定したい。知事にも
一生懸命申し上げている。

仲間 烈



- 浦添南第一地区土地区画整理事業について
- 小学校、中学校で琉球史を取り入れることについて
- (仮称)浦添城祭のイベントの開催について
- 高額医療制度について



←録画映像は
←こちらから

議員 浦添南第一地区土地区画整理事業で道路の拡幅等で高低差が出てきており大雨時に一部道路が冠水し通行止めとなる状況について今後の対策を伺う。

都市建設部長 側溝を設置し雨水処理を行いたい。

議員 新たな側溝の設置はいつごろ行う予定か伺う。
都市建設部参事 年度内に実施できるよう取り組む。

議員 教育保育施設を利用しない児童へ給食を体験させることができるか伺う。

市長 浦添市子育て支援センターでいんさぐにおいて、家庭保育を行う親子が集団保育体験を目的として行う保育交流の一環とし、市内公立保育所や認可保育園等での給食体験を企画し実施している。さらに子育て支援事業の充実に努め、家庭保育を行っている親子に対し周知を行っていききたい。

議員 児童見守り安心システム「ツイタもん」の導入について伺う。

指導部長 導入した学校からはカメラの設置等により児童の登下校の状況把握や防犯上効果的との報告を受けている。無償での設置ということから教育委員会としても学校側と話し合いを進めたい。

議員 浦添ようどれ「暗しん御門」の復元について。

教育部長 発掘調査や古い写真の成果をもとに側面の石積みと浮き道を復元している。上部の復元については将来的な課題はあるが技術的な進展を注視していく。

議員 高額医療費制度について市独自の支援措置を設ける事ができないか伺う。

福祉健康部長 国民健康保険法等で定められており支援措置を設けるのは厳しいと考える。

金城 大輔



- 「市道港川伊祖線」の安全対策、電柱の移設について
- 港川ステイツサイドタウン周辺の安全対策と下水道整備について
- 西海岸開発と那覇軍港移設について



←録画映像は
←こちらから

議員 「市道港川伊祖線」の安全対策、電柱の移設について

都市建設部長 安全対策については、現道の幅員内で行うことができるか検討して参る。下水道施設の整備については汚水幹線のある学園通り線への接続を可能とするよう、港川ステイツサイドタウンの管理者と協議を行っている。

議員 西海岸開発について
度中には路面表示によるスピード抑制の注意喚起を実施できるよう取り組む。電柱の移設については側溝を切り回しして、民地側へ移設できるよう沖縄電力と調整を進めている。

議員 港川ステイツサイドタウンの周辺の安全対策と下水道整備について

都市建設部長 安全対策については海外の観光客がレンタカーを利用して、迷いながら周辺の道路を周回しており危険な運転が見られることから交通安全の注意喚起を多言語化することについて関係部署等と連携を

図りながらどのような対策ができるか検討して参る。下水道施設の整備については汚水幹線のある学園通り線への接続を可能とするよう、港川ステイツサイドタウンの管理者と協議を行っている。

議員 西海岸開発について
度中には路面表示によるスピード抑制の注意喚起を実施できるよう取り組む。電柱の移設については側溝を切り回しして、民地側へ移設できるよう沖縄電力と調整を進めている。

議員 西海岸開発について
度中には路面表示によるスピード抑制の注意喚起を実施できるよう取り組む。電柱の移設については側溝を切り回しして、民地側へ移設できるよう沖縄電力と調整を進めている。

議員 港川ステイツサイドタウンの周辺の安全対策と下水道整備について

都市建設部長 安全対策については海外の観光客がレンタカーを利用して、迷いながら周辺の道路を周回しており危険な運転が見られることから交通安全の注意喚起を多言語化することについて関係部署等と連携を

古波蔵 保尚



- 市長の政治姿勢について
- 給食の無償化を断念するか伺う
- 市長の退職金について
- 西海岸開発浦添案を断念するか伺う
- 南第一、第二地区区画整理事業について



←録画映像は
←こちらから

議員 公約を破り給食の完全無償化を1期目公約に当選したにもかかわらず、いまだ公約達成してない市長は、ボーナスを受け取ることに矛盾を感じないか。

市長 鋭意取り組む。

議員 名護市長は当選してまだ2年しか経過していないが、給食完全無償化を公約実現している、浦添市長は6年以上も経過して、給食完全無償化ができてない。

議員 1期目だろうが、2期目だろうが、公約は生きているかと聞いている。
市長 約束した公約は実現するように努力する。2期目は退職金をいただきませんという公約は市民と交わしていない。2期目が終わったときに判断をする。

議員 西海岸開発現行案に賛成する考えを伺う。

市長 浦添市は南側案を求めて、公約違反にならない

議員 公約を破り給食の完全無償化を1期目公約に当選したにもかかわらず、いまだ公約達成してない市長は、ボーナスを受け取ることに矛盾を感じないか。

市長 鋭意取り組む。

議員 名護市長は当選してまだ2年しか経過していないが、給食完全無償化を公約実現している、浦添市長は6年以上も経過して、給食完全無償化ができてない。

議員 1期目だろうが、2期目だろうが、公約は生きているかと聞いている。
市長 約束した公約は実現するように努力する。2期目は退職金をいただきませんという公約は市民と交わっていない。2期目が終わったときに判断をする。

議員 西海岸開発現行案に賛成する考えを伺う。

市長 浦添市は南側案を求めて、公約違反にならない

當間 青春



● 教育行政

● 保育行政

● 道路行政

議員 本市でのESD持続可能な開発のための教育の活用について伺う。

指導部長 前田小学校が持続可能な開発のための教育について1年間の研究成果発表会を行い、令和2年度からの次期浦添市学力向上推進要綱には、ESDの視点を明確に位置づけて、学校、家庭、地域、行政、それぞれの立場で実践できるようにしていきたい。

議員 本市で取り入れた場合、教員の負担増や授業の日数確保について伺う。

指導部長 学校全体として取り入れていくには先生方の負担増というの考えないといけない内容だと思っている。

議員 浦添市の学校もユネスコスクールに加盟は可能か伺う。

指導部長 加盟のためにはESDの理念を踏まえ研究



←録画映像は
←こちらから

実践を数年行い、学校や地域の特性を生かした研究体制が構築され、先生方が入れかわっても学校や地域が協働し持続研究できる状況になって初めて加盟することが可能になると思う。

議員 本市の幼稚園職員配置について伺う。

指導部長 8園の職員配置については学級担任3人不足、特別支援学級担任3人不足、預かり保育担当1人不足の状況となっている。

議員 今後予想される沢庵小学校区の待機児童対策について伺う。

市長 入所希望者も増加する可能性もあるので、児童の申し込み状況等も勘案し、必要と見込まれる場合はさらに分離新設についても検討したい。

仲里 邦彦



● 市制施行50周年記念事業について

● 史跡浦添城跡復元事業について

● 人工知能AIを活用した復元の可能性

● 消防機材の整備状況

● 泉州市児童生徒派遣・少年の船事業

議員 本市と市制施行50年を迎える名護市との連携。

企画部長 自治体同士連携して記念事業を推進する。

還暦野球の準備。まつり等事業に冠を付し市民で祝う

市長 友好都市の浦都市や泉州市との周年交流事業は招聘を通し更なる相互の信頼関係や親善の絆を深める。

議員 史跡浦添城跡復元事業について

教育部長 これまで西側城壁や石畳の復元整備を実施した。今後とも庁内関係部局、文化庁、県文化財課と連携を図り推進したい。

議員 人工知能AIを活用した建物の復元について

教育部長 今後、グスクの平場の発掘調査が進展し、礎石などが発見されたら建物の規模など、バーチャルリアリティーVRを技術活用しイメージができる。



←録画映像は
←こちらから

議員 グスクの復元は市民の夢。首里城は浦添グスクの魂の原型である。「百浦添」について伺う。

教育長 首里城正殿の別名が「百浦添」と知った。誇りある歴史とロマンをVR技術で浦添グスクの再現の可能性を子供達に教えたい。

議員 泉州市児童生徒派遣と少年の船事業について

指導部長 泉州市派遣事業は一人一人が発前と帰国後では確実に成長したと感じ、交流の目的が達成され友好都市交流を深めた。少年の船事業は渡嘉敷島へ50名が参加した。子供達が規律正しい行動、自然体験でたくましく成長した。

議員 補助金を活用した消防機材等の整備状況。

消防長 再編交付金等で消防ポンプ車、高規格救急自動車、消防着、自動心臓マッサージ機等を整備した。

下地 秀男



● 報道における松本市長発言の真意について

● 西洲の卸売団地と国道58号を結ぶ道路の新設について

● 音楽療法について

● SDGs・エスディーズの目標4について

議員 沖縄タイムス、琉球新報の報道における松本市長発言の真意について伺う。

市長 オープンな議論の過程を踏まえ、県民、市民が納得し、そして望む西海岸の開発計画であれば、必ずしも浦添市素案に固執するものではないというのが、私の発言の真意です。

議員 西洲の卸売団地と国道58号を結ぶ道路の新設について伺う。

都市建設部長 西洲ポンプ場付近の土地の所有者であります浦添市土地開発公社との協議を踏まえながら検討をしていく。

議員 SDGs・エスディーズの目標4の「質の高い教育をみんなに」について伺う。

指導部長 各小学校だけでなく、中学校へも確実に広げるために令和2年度からの次期浦添市学力向上推進要項にESDの視点を明確に位置づけ、SDGsが掲げる質の高い教育を展開し、持続可能な世界を実現するための担い手となる人材を育てていきたい。



←録画映像は
←こちらから

松下 美智子



●子育て支援施策について
●性暴力被害者の方への支援について

●マイナンバーカードを使用
してのコンビニでの各種証
明書の交付について
●水道料金の徴収について



←録画映像は
←こちらから

議員 子育て支援施策、保
育園における事故防止事業
の活用について伺う。

こども未来部長 重大事故
が発生しやすい睡眠中の保
育の質の確保、向上につな
がる機器導入費用の一部を
補助する国の制度。提案に
ついては、各保育施設のニ
ーズを把握し検討していく。

議員 性暴力被害者の方へ
の支援について伺う。

こども未来部長 こども家
庭課に女性相談員を配置し
被害に遭われた方の訴えを
傾聴、意向を聞き取り、県
性暴力被害者ワンストップ
支援センターにつないだり、
警察署への同行も行ってい
る。

議員 最初の相談窓口の対
応いかんで二次被害を受け
られる事があり、PTSD
にかかる方もおられ、精神
保健福祉士等の資格を有す
る職員配置を要望したい。

議員 マイナンバーカード
使用のコンビニでの各種証
明書交付の周知方法を伺う。

市長 現在、コンビニ交付
システム構築事業者と、令
和2年2月の各種証明書コ
ンビニ交付サービス開始に
向けて鋭意作業を進めてお
り、市のホームページ、広
報誌等を活用し、市民の皆
様への周知に努める。

議員 マイナンバーカード
の交付申請の促進の取り組
みについて伺う。

市長 申請のための無料の
写真撮影やオンライン申請
窓口を設置。引き続き促進
に向けて取り組んでいく。

議員 水道料金の徴収につ
いて、2カ月から毎月に改
善する取り組みを伺う。
水道部長 今年度から次年
度にかけて、水道事業経営
戦略を策定する。その中で
毎月徴収に関しても検討し
ていきたい。

比嘉 武宏



●しまくとぅば普及の取り組
み
●泉州市との交流事業
●琉球空手のルーツ交流事業
●西海岸開発の現状
●キャンプ・キンザー内海没
地について
●港川小学校道路用地



←録画映像は
←こちらから

議員 しまくとぅばの普及
と本市の取り組みを伺う。

指導部長 市内小中学校で
県教育委員会発行のしまく
とぅば読本を活用し、総合
学習や国語の時間で沖縄の
伝統文化も学習し、クラブ
活動の取り組み、挨拶、運
動会でのしまくとぅばバー
ジョン体操、機会あるごと
に故郷を誇りに持ち言葉を
大切にふるさとを愛する心
を育成し児童生徒を支援し
ていく。

議員 泉州市との交流につ
いて伺う。

指導部長 浦添市と中国泉
州市は1988年友好都市
を締結、教育委員会におい
て2001年に小中学生友
好交流事業の覚書を締結し、
小中学生がお互いの国を交
互に訪問し、文化、スポー
ツ芸術、生活習慣など幅広
い分野で交流を行っている。
友好を深める事業。

議員 キャンプ・キンザー
海没地について伺う。

議員 市制施行50周年を記
念した琉球空手のルーツ交
流事業について伺う。

教育部長 ほかの部署と調
整を行い武術交流の実施の
可能性を検討していきたい。

議員 港川小学校用地、城
間郷友会の所有4丁目31
10番地について伺う。

教育部長 権利関係の確認
作業と合わせ、買い取りに
向けて調査費と財源確保の
調整を行っている。

議員 西海岸開発の現状、
進捗状況を伺う。
西海岸開発局長 本市にお
いてはホテルや観光施設等
が立地する交流構用地を
独自で埋め立て整備し、事
業誘致を行う世界水準の観
光リゾート浦添、沖縄県の
経済発展に寄与する。

議員 キャンプ・キンザー
海没地について伺う。

稲嶺 伸作



●浦添市の歳入確保について
●教育行政について
●浦添市の観光と物産につ
いて
●ユブシが丘トンネル供用開
始に伴う地域の安全対策に
ついて
●動物と共生のまちづくりに
ついて



←録画映像は
←こちらから

議員 浦添市産業支援セン
ター・結の街の敷地を利用
してコンビニを誘致し、テ
ナント料を市の歳入及び施
設修繕費に活用できないか。
経済観光局長 民間の資金
でコンビニを整備し、市が
借地料を得るPPP手法の
事業化は可能ではないかと
考えている。検討していく。

議員 浦添運動公園市民駐
車場の一角を利用してコン
ビニを誘致し、テナント料
を歳入に活用できないか。

議員 職員が安定しない中、
観光協会のDMO認可取得
を前倒しで下期からスタ
ートする。対策について伺
う。

議員 庁舎、市管理施設の
コンビニ誘致の状況を伺う。
財務部長 本庁舎は平成29
年度に事業提案を受け採択
し、事業所と協議を進めて
いる。市民サービス向上に
大きく寄与すると考えるの
で積極的に協議を進めたい。

議員 職員が今後いかな
く力を発揮できる組織の基
盤整備を財務部等の理解を
得ながら進めてほしい。

大城 翼



- LINEを活用した行政サービス
- 観光振興策WiFi整備
- 虫歯予防フッ化物洗口導入
- 選挙投票者へ投票済証発行
- 経済観光活性に向けたDM
- 設立
- 用途地域の見直し



←録画映像は
←こちらから

議員 LINEを活用した行政サービスについて。

こども未来部長 職員体制

及び財政負担も含め関係課と調整し検討していきたい。

議員 所管する企画部としてはどのような見解か伺う。

企画部長 推進していきたい。

ICTを活用した行政サービスを積極的に導入していくべきと考えている。

経済観光局長 昨年議会で議員から提案を受けて様々な課題が判明した。課題を解決しLINEを活用して必要な情報発信が可能となるよう検討していきたい。

議員 観光振興計画に明記するエリアを中心に経済活性・観光振興の視点からWiFi設置の見解を伺う。
経済観光局長 早期に整備できるような提案の一括交付金活用も含め民間事業者との連携、研究していきたい。

議員 小学校における虫歯

予防対策としてフッ化物洗口を導入することについて。
指導部長 校長会や教頭会と連携し今後は歯科医師会の協力を仰ぎながら取り組みを図っていきたい。
議員 具体的に伺う。
指導部長 校長会、教頭会、養護教諭会での説明、学校歯科医の先生方が参加する学校保健委員会の中で積極的に情報交換、意見交換ができるよう学校側に働きかけ、保・幼・小連携したフッ化物洗口を含む予防策推進を進めていきたい。
議員 近年全国各地で投票済証を活用し商店街などで割引サービスを行っている。地域活性や投票率向上にも繋がっている。見解を伺う。
市長 投票済証が発行されれば地域活性化のアイデアがたくさん出てくるのではないかと。実現できるようなように検討していきたい。

護得久 朝文



- 西海岸開発について
- 定期健康診断の受診率について
- てだこウォークについて
- 神森小学校プール改築について
- 市内小中学校の体育館に空調設備を整備することについて



←録画映像は
←こちらから

議員 2者会談、3者会談

知事から前向きな回答が得られたということ。早目に調整してやって頂きたい。

西海岸開発局長 早いうちに日程を調整して会いたいという知事、こちらも日程を調整して意見交換ができるよう働きかけていく。

議員 特定健康診断の受診をすることによって早期発見、早期治療ということ。浦添市の受診率は県内で何位ぐらいか。

福祉健康部長 41市町村の中で39位だ。
議員 特定健康診断向上に向けての取り組みを伺う。
福祉健康部長 休日における集団健診や市役所や公民館に向いて出張健診を行っている。夜間に行うナイト健診を予定している。また、健康ポイント事業を行っている。

議員 てだこウォークにつ

いて
市長 観光客誘客や市内への経済波及を目的としたイベントにするため、教育委員会から経済観光局に移管したランニングイベントの実施も検討している。

議員 神森小学校プール改築について
教育部長 本市公共FM推進チームより神森小学校の水泳指導を民間スイミングスクールへ委託する事業スキームの提言があり、児童生徒の安全性の確保と泳力の向上が期待できる。

議員 老朽化したプールの跡地には有効利用ができるよう学童の施設ができるようにしていただきたい。
議員 浦添市内の小中学校の体育館に空調設備の整備。
指導部長 教育委員会としても子ども達の熱中症対策の必要性は認識している。

議員 てだこウォークにつ

西銘 健



- 自然破壊で税金の無駄遣いの西海岸の埋め立てと軍港建設をやめて、カーミジーと一体に豊かな自然を生かして、市民と観光客が憩う平和な西海岸を
- 教育、福祉の拡充を



←録画映像は
←こちらから

議員 宮城幼稚園、沢岬幼稚園でも給食を実施し、すべての幼稚園で給食費助成を実施すること。

指導部長 宮城幼稚園、沢岬幼稚園について10月1日から給食実施できるよう準備している。

議員 認可外保育園への支援を拡充すること。
こども未来部長 保育材料環境整備にかかる経費の一部を、これまで13万円を上限として補助してきたが、一定の要件を満たした施設について、安全確保にかか

る施設修繕、備品の購入に関し、上限を拡充し、30万円まで補助を行う。ひとり親家庭の子どもの保育料減免を行った施設への補助上限を、これまでの2万6000円から3歳未満児は3万3000円に、3歳児以上は2万8000円に増額。民間地域における危

議員 民間地域における危

険なブロック塀の建てかえに助成すること。
都市建設部長 次年度からの補助制度開始に向けて検討している。地域防災計画、または耐震改修促進計画に位置づけられた避難通路、沿道等に面した倒壊の危険のあるブロック塀の耐震診断に要する費用、除去、改修等が補助の対象となり、メートル当たり8万円が限度額となる。
議員 神森小学校のプールは建築後49年で、危険。営利目的の民間業者に、教育と子どもの安全を任せるわけにはいかない。早急に建てかえを行い、監視員やプール管理人を配置し、安全な水泳教育、自由に使用できるプールにすべき。学童クラブ支援の拡充を。高すぎる国民健康保険税・介護保険料の引き下げを。浦添新軍港建設やめよ。

伊礼 悠記



- 幼児教育無償化で負担がふえ逆転現象
- 特別養護老人ホームの増設
- 保育士確保策を拡充すること
- 土砂崩れ未然に防ぐ対策を
- 放射能汚染の可能性ある土壌、市民の安全を



← 録画映像は
← こちらから

議員 幼児教育無償化によ

って負担がふえ逆転現象が
起きる世帯について。

こども未来部長 約360

世帯と見込んでいる。

議員 浦添市が主食費の補

助を廃止して負担がふえる

世帯はどういう世帯か。

こども未来部長 生活保護

世帯と非課税世帯のひとり

親と障がい者世帯である。

議員 主食費の補助を継続

する市町村があるか。

こども未来部長 宜野湾市

と沖縄市は把握している。

議員 なぜ浦添市は廃止す

るのか。子育て支援を後退

させていると言える。給食

は保育の一環。無償にして

いくことが求められている。

議員 「市内の特別養護老

人ホームに入所するのに5

6年待つと言われた。」

と切実な相談をうけた。

福祉健康部長 計画の中で

設1カ所を整備することと

している。公募者がなく、

設置に至っていない。

議員 独居世帯、老々介護、

介護離職の不安を抱えてい

る方々もいる。一刻も早い

増設が求められている。

議員 保育士の賃金引き上

げや負担軽減など保育士確

保策を拡充すること。

こども未来部長 今年度よ

り新たに保育士休憩取得支

援事業を実施。引き続き保

育士確保に関する事業を継

続し課題解消に努める。

議員 浦添工業高校で土砂

崩れが発生し不安の声が寄

せられた。危険性がある区

域の現状調査し、対策を講

じること。市民に説明を。

議員 キャンプキンザー内の放射

能汚染の可能性がある土壌、

市民の安全を守る取り組み

を。市長は日米両政府に抗

議員 直近3カ月間におけ

る教職員の最長勤務時間

指導部長 5月から7月ま

での間、小学校123時間、

中学校193時間となる。

教育長 数字の大きさはシ

ョックを受けている。

議員 労働基準法上、労働

時間は1日8時間、週40時

間が大原則。月換算160

時間からさらに193時間

オーバーの353時間。い

つ病気になっても亡くなっ

てもおかしくない。この負

担感、現場の努力だけで抜

本的な解決が可能と考えて

いるのか。

教育長 報告が段々明確に

なり、先生方の努力では届

かないと認識している。

議員 会計年度任用職員制

度について。制度移行後、

臨時・嘱託の全職種のうち、

どの職の賃金がかかるのか。

給が通勤手当相当になるた

め、その影響を受けた職員

は下がることもある。

議員 賃金が下がる職種の

うち最大の下げ幅の職種は、

総務部長 費用弁償を含め

た年間給与額が下がる最大

の職種は、国民健康保険納

税指導員及び市税徴収嘱託

員の2職種。能率給の廃止

によって、年額約70万から

80万円程度の減額となる

見込みである。

議員 処遇が後退しないよ

う、市が独自で現給保障す

るなり対応できないか。国

も待遇が下がらないよう通

達も出している。

総務部長 初任給の位置づ

けが変えられるものか検討

していきたい。

議員 制度施行まであと半

年。検討の余地はある。同

給が通勤手当相当になるた

め、その影響を受けた職員

は下がることもある。

議員 賃金が下がる職種の

うち最大の下げ幅の職種は、

総務部長 費用弁償を含め

た年間給与額が下がる最大

の職種は、国民健康保険納

税指導員及び市税徴収嘱託

員の2職種。能率給の廃止

によって、年額約70万から

80万円程度の減額となる

見込みである。

議員 処遇が後退しないよ

う、市が独自で現給保障す

るなり対応できないか。国

も待遇が下がらないよう通

達も出している。

総務部長 初任給の位置づ

けが変えられるものか検討

していきたい。

議員 制度施行まであと半

年。検討の余地はある。同

給が通勤手当相当になるた

め、その影響を受けた職員

は下がることもある。

議員 賃金が下がる職種の

うち最大の下げ幅の職種は、

総務部長 費用弁償を含め

た年間給与額が下がる最大

の職種は、国民健康保険納

税指導員及び市税徴収嘱託

員の2職種。能率給の廃止

によって、年額約70万から

80万円程度の減額となる

見込みである。

議員 処遇が後退しないよ

う、市が独自で現給保障す

るなり対応できないか。国

も待遇が下がらないよう通

達も出している。

総務部長 初任給の位置づ

けが変えられるものか検討

していきたい。

議員 制度施行まであと半

年。検討の余地はある。同

給が通勤手当相当になるた

め、その影響を受けた職員

は下がることもある。

議員 賃金が下がる職種の

うち最大の下げ幅の職種は、

総務部長 費用弁償を含め

た年間給与額が下がる最大

の職種は、国民健康保険納

税指導員及び市税徴収嘱託

員の2職種。能率給の廃止

によって、年額約70万から

80万円程度の減額となる

見込みである。

議員 処遇が後退しないよ

う、市が独自で現給保障す

るなり対応できないか。国

も待遇が下がらないよう通

達も出している。

総務部長 初任給の位置づ

けが変えられるものか検討

していきたい。

議員 制度施行まであと半

年。検討の余地はある。同

下地 恵典



● 西海岸開発、沖縄県の未来を左右する大きな可能性と市民の夢を乗せた唯一無二の絶対的可能性を備えた真つ白なキャンパス。一日も早い具体的事業に向けた取り組みについて



←録画映像は
←こちらから

議員 軍港移設をめぐる新聞報道について「県や那覇市が北側というならしつかり説明、お願いすべきだ」との市長発言の見解を伺う。

市長 配置案についてオーブンな形で広く県民、市民の場で協議を行うことにより北側案、南側案のどちらの案であっても市民県民の理解を得ることが大前提であると考えている。

議員 「北側案に容認示唆含み」との新聞報道に至ったことについて伺う。

議員 北側案を市民、県民が納得すれば市長は再び検討するという事なのか。

市長 仮に浦添市の民意と違う形が出たとしても浦添市だけにこだわることはなく県民全体の中で北側案がいいということになれば我々も苦渋の決断として前進させる。覚悟を持たないといけない時も来るであろう。

議員 100点というプランにこだわらない答弁だが何点なら歩み寄れるか伺う。

市長 3者が互いに60点70点を提言したい。

當間 左知子



● 教育・保育行政について
● 幼児教育・保育の無償化について
● (仮称) 発達障がい児関連複合施設について
● 第4次でだこ親子プランについて



←録画映像は
←こちらから

議員 小規模保育事業の連携施設について伺う。

こども未来部長 本市としては今年3月には全ての小規模保育事業等が卒園児の受け入れに関する協定書を締結している。連携施設の確保については交流保育や代替保育など、連携施設の他の要件を含め、公立の保育所や認定こども園を軸として、連携を検討している。

議員 連携の内容が3つあるとのことだが、保育内容についての連携をどのようにとっているのか。

こども未来部長 定期的な合同保育の場で集団保育の機会を確保することが目的として連携施設ということが捉えられている。園庭解放や行事への参加というふうな形で連携を図っている。

議員 交流する園児の集団保育を体験させるに当たり、カリキュラムの作成はすごく大事になってくる。保育士同士が保育内容についてどのように話し合いをもって連携しているのか、その取り組みをよろしく願いたい。

議員 幼児教育・保育の無償化について浦添市の対応について伺う。

こども未来部長 副食費については、今後は実費徴収という形で施設のほうで徴収ということで認識している。

議員 副食費の徴収をどうして市町村ができないのか。児童福祉法24条1項の委託契約をしている施設と24条2項の直接契約というところの扱いが一緒くたになっている。その辺の整理ができていない。まだ慎重にいろいろ議論をし、園が副食費を徴収することで起こり得るいろんな困難をこれから想定していただきたい。

議員 定期的な合同保育の場で集団保育の機会を確保することが目的として連携施設ということが捉えられている。園庭解放や行事への参加というふうな形で連携を図っている。

新垣 有太



● 当山小学校裏門周辺道路の交通渋滞対策及び交通安全対策について
● 那覇軍港問題について
● 浦添市発注の印刷物地元優先発注について
● 教職員の負担軽減について



←録画映像は
←こちらから

議員 当山小学校裏門周辺道路の交通渋滞および安全対策について、平成30年9月議会の一般質問で取り上げ、その際の答弁で、本市が当該農道を整備するに当たっては、補助金活用の観点から市道に認定する必要がある。その前提で認定のための条件整備を行う必要がある。今後も調査研究を進めていきたい。そういう答弁であった。その後、動く様子は見えないが。

都市建設部長 市道に認定するために土地の無償譲渡による土地の権原を取得することが前提となっている。その前提とともに浦添市道路認定要綱に基づき、条件を満たしていく必要がある。土地の無償譲渡に反対されている方も居る。また、道路の境界と越境にかかる工作物関係の解消の問題もある。以上のような理由から

議員 市道に認定する際には無償譲渡が条件になっている根拠を伺う。

都市建設部長 今回のような不特定多数の方が既に供用されている道路を市道認定する場合道路法第18条2項で道路の供用開始を定め、その解説によると、供用開始をするためには道路管理者が権原を取得してとある。個人の所有する土地がある道路を市道認定した場合、用地取得は市の単独費での対応となる。市道認定をして道路の拡幅事業を活用した場合も、現道部分の用地取得については補助金を使用できない。市内にはこのような私道が無数あり対応は財源的に厳しい。浦添市道路認定要綱第5条にて無償譲渡と定めている。

議員 市道に認定する際には無償譲渡が条件になっている根拠を伺う。

真栄城 玄誠



●内間9号線前の橋の改修工事について

●てだこ浦西駅周辺整備の進捗状況について

●観光目的税の導入について



←録画映像は
←こちらから

議員 内間9号線前の橋の改修工事については、何度も議会で質問をしてきた。

部長は那覇市と協議をしているとの答弁だったが、具体的な説明を伺う。

都市建設部長 那覇市とは引き続き、内間9号線の整備スケジュールに合わせて

前の橋の改修工事について整備要請を行っていききたい。

議員 てだこ浦西駅周辺の区画整理事業内にある河川

については、どのような基準に基づいて河川を整備したのか、また、何ミリぐらいの雨量を想定して河川を整備したのかを伺う。

都市建設部参事

この河川については、既に整備済みである。この河川の整備をする際には、全国統一の国

が定めた排水溝指針を踏まえて施工をしている。議員ご指摘のゲリラ豪雨について、国が定めている指針等

はまだない。

議員 昨今、県内外で発生している異常気象に伴う記録的な大雨について国が定めた指針がないということ

は、てだこ浦西駅周辺の河川整備についても記録的な大雨は、想定されていないという認識でよいのか。

都市建設部参事

最近のゲリラ豪雨に向けての国が定めた指針等がない中で、今まで河川の整備がされている。今後国の動向も重視しながら、また、その指針が示された場合には、今後どのような対処の仕方をすれば良いのか、今後検討をしていく必要があるかと考えている。

又吉 謙一



●会計年度任用職員の制度施行に伴う影響について

●ごみ収集作業時に流れるオルゴール曲について

●神森小学校の古くなったプールの改築状況について

●西海岸開発について



←録画映像は
←こちらから

議員 会計年度任用職員の制度施行に伴う影響について

総務部長 正規職員同様職務の内容や責任を考慮した上で、1級から3級までの職務の級に位置づけしていく。また、本市の会計年度任用職員として2年目以降も再度任用される場合には、経験加算として昇給する制度を検討している。

議員 ごみ収集作業時に流れるオルゴール曲について

市民部長 浦添市歌の曲をごみ収集車から流すことができれば市民の皆様には広く知ってもらえることになると、大変いいお話だと思う。この件については、前向きに検討していきたい。

そして収集車のほうから市からのお知らせという案も非常にいい提案だと思うので、今後この提案について検討をさせていただきたいと思う。

議員

神森小学校の古くなったプールの改築状況について

教育部長

教育委員会としては児童の安心安全を優先することはもとより、教育環境を最優先して取り組んでいきたいと思う。

議員提出議案5件を可決

第190回定例会において、議員提出議案第7号子ども医療費助成制度の拡充等を求める意見書、議員提出議案第8号すべての沖縄の子どもの笑顔のためにこどもの医療費助成制度の拡充を求める意見書、議員提出議案第9号浦添市議会会議規則の一部を改正する規則、議員提出議案第10号米軍普天間基地所属CH

53 Eヘリコプターの窓落下事故に関する意見書及び議員提出議案第11号米軍普天間基地所属CH53 Eヘリコプターの窓落下事故に関する抗議決議が提出され、採決の結果、それぞれ全会一致で原案のとおり可決しました。本文はホームページで公開しておりますのでご覧ください。

傍聴のご案内

市議会の本会議は公開されています。議員がどのような会議を行い、市政がどのように進められているかなど、市議会の様子を知りたい方は、傍聴することができます。

議会の傍聴を希望される方は傍聴できますが、傍聴席(40席)の関係から制限されることがありますので御了承下さい。傍聴する際には、傍聴席入口(議会棟4階)にて受付名簿に住所・氏名等を記載の上、お入り下さい。

傍聴の際は、傍聴規則を守って静かに傍聴して下さい。

なお、団体等多人数(10人以上)による傍聴希望の場合は、事前に議会事務局までご連絡下さい。

問合せ先 電話 098-851-5057(直通)

常任委員会 行財政視察

去る5月、7月及び8月に、各常任委員会において行財政視察を行いました。

建設委員会は、5月20日から22日において愛知県名古屋、半田市を訪れました。名古屋では「久屋大通公園整備運営事業」、半田市では「マイレボはんだ」について視察を行いました。

総務委員会は、8月19日から21日において兵庫県西宮市、明石市を訪れました。西宮市では「第5次西宮市総合計画策定の取り組み」、明石市では「明石市のSDGsの全体像、理念、概要及び今後の総合計画及び実施計画との関連性」について視察を行いました。

文教委員会は、7月8日から10日において福岡県大牟田市、筑紫野市を訪れました。大牟田市では「大牟田市ESDコンソーシアム」、筑紫野市では「筑紫野市ごみ減量推進連絡協議会」について視察し、「筑紫野市・小郡・基山清掃施設（クリーンヒル宝満）の現地視察を行いました。

福祉委員会は、7月29日から31日において東京都、世田谷区、日野市を訪れました。東京都では「とちょう保育園」「世田谷区では「保育の質のガイドライン」、日野市では「発達・教育支援センター「エール」」について視察を行いました。



建設委員会



総務委員会



福祉委員会



文教委員会



議会のテレビ放送

本会議開催日 午後6時から収録放送終了まで：地デジ093ch

定例会（2月または3月・6月・9月・12月に開催）本会議の様子は、本会議開催日に沖縄ケーブルネットワーク（OCN）のテレビで収録放送を行っております。

※本会議の開催日は、各定例会ごとに市議会ホームページで公開する会期日程をご参照ください。



議会 日誌

《9月》

2日 第190回定例会（9月24日まで）
全員協議会

6日 一般質問（9月12日まで）

12日 議会運営委員会

13日 決算審査特別委員会

17日 福祉委員会・文教委員会

建設委員会

総務委員会

18日 西海岸開発特別委員会

24日 議会改革等に関する調査特別委員会

議会運営委員会

《10月》

1日 決算審査特別委員会（10月9日まで）

11日 建設委員会

23日 九州市議会議長会第3回理事会

24日 議会改革等に関する調査特別委員会

31日 福祉委員会

《11月》

1日 議会運営委員会

5日 第193回臨時会

議会運営委員会

11日 議会改革等に関する調査特別委員会

14日 第86回九州市議会事務局長会

22日 沖縄県市議会議長会議員・職員研修会

25日 第191回定例会告示

※令和元年11月11日現在の日程を掲載しています。

インターネットで浦添市議会のホームページもご覧ください。『 <http://www.city.urasoe.lg.jp/gikai/> 』

第190回浦添市議会定例会議決結果一覧

(令和元年 9 月)

事件番号	事 件 名	議決結果
諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について(西銘 生弘)	適 任
諮問第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦について(大城 美保)	適 任
諮問第 3 号	人権擁護委員候補者の推薦について(棚原 洋子)	適 任
諮問第 4 号	人権擁護委員候補者の推薦について(棚原 利栄子)	適 任
議案第42号	平成30年度浦添市一般会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第43号	平成30年度浦添市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第44号	平成30年度浦添都市計画土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第45号	平成30年度浦添市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第46号	平成30年度浦添市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第47号	平成30年度浦添市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中 継続審査
議案第48号	平成30年度浦添市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	閉会中 継続審査
議案第49号	令和元年度浦添市一般会計補正予算(第 2 号)	原案可決
議案第50号	令和元年度浦添市国民健康保険特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第51号	令和元年度浦添都市計画土地地区画整理事業特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第52号	令和元年度浦添市公共下水道事業特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第53号	令和元年度浦添市介護保険特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第54号	令和元年度浦添市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決
議案第55号	浦添市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第56号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
議案第57号	浦添市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	原案可決
議案第58号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
議案第59号	浦添市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第60号	浦添市市税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第61号	浦添市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第62号	浦添市森林環境整備促進基金条例	原案可決
議案第63号	浦添市放課後児童健全育成施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第64号	浦添市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第65号	浦添市保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第66号	浦添市立幼保連携型認定こども園条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第67号	浦添市立幼稚園保育料条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第68号	浦添市立幼稚園の預り保育に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第69号	下水道事業に地方公営企業法の全部を適用し、上下水道の組織を統合することに伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
議案第70号	浦添市布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第71号	浦添市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第72号	浦添市てだこホールの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第73号	都市公園を設置すべき区域の決定について	原案可決
議案第74号	財産の取得について(消防車両(化学消防ポンプ自動車))	可 決
議案第75号	財産の取得について(消防車両(高規格救急自動車))	可 決
議案第76号	財産の取得について(コンベア式食器トレイ洗浄機)	可 決
選挙第 1 号	副議長の選挙	松下美智子
議員提出議案第 7 号	子ども医療費助成制度の拡充等を求める意見書	原案可決
議員提出議案第 8 号	すべての沖縄の子どもたちの笑顔のためにこどもの医療費助成制度の拡充を求める意見書	原案可決
議員提出議案第 9 号	浦添市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決
議員提出議案第10号	米軍普天間基地所属CH53Eヘリコプターの窓落下事故に関する意見書	原案可決
議員提出議案第11号	米軍普天間基地所属CH53Eヘリコプターの窓落下事故に関する抗議決議	原案可決
平成30年陳情第 5 号	すべての沖縄の子どもたちの健やかな成長のためにこども医療費助成制度の拡充を求める陳情書	採 択
陳情第21号	県産品の優先使用について(要請)	採 択

第193回浦添市議会臨時会議決結果一覧

(令和元年 11 月)

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第77号	浦添市障害児放課後児童健全育成施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決